

■米国：カリフォルニア州で電力貯蔵設備導入目標が提案される

カリフォルニア州公益事業委員会（CPUC）のピーターマン委員は 2013 年 6 月 10 日、州内の私営電気事業者 3 社に対し、2020 年までに合計 132.5 万 kW の電力貯蔵設備の導入目標を設定する規制案を公表した。案は、2014 年以降、私営電気事業者が 2 年ごとに電力貯蔵設備に関する入札を実施し、導入量を段階的に上昇させるというもの。導入目標は、送電系統接続、配電系統接続、および、需要家の受電設備の一部として接続するケースそれぞれについて目標が設定される。州電力貯蔵法（AB2514）は 2013 年 10 月までに私営電気事業者に対する、電力貯蔵設備の導入目標を設定することを CPUC に義務付けており、今回の提案は同法に基づくものである。